

# デジタルマイコンおでん鍋

## 取扱説明書

型式 CVS-6D, -8D

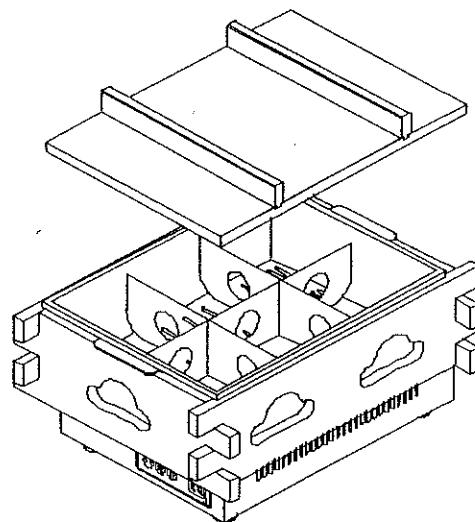
この度は、デジタルマイコンおでん鍋をお買上げ頂き、ありがとうございました。

ご使用前に、この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読み頂き、正しくお使いください。

お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

### 目次

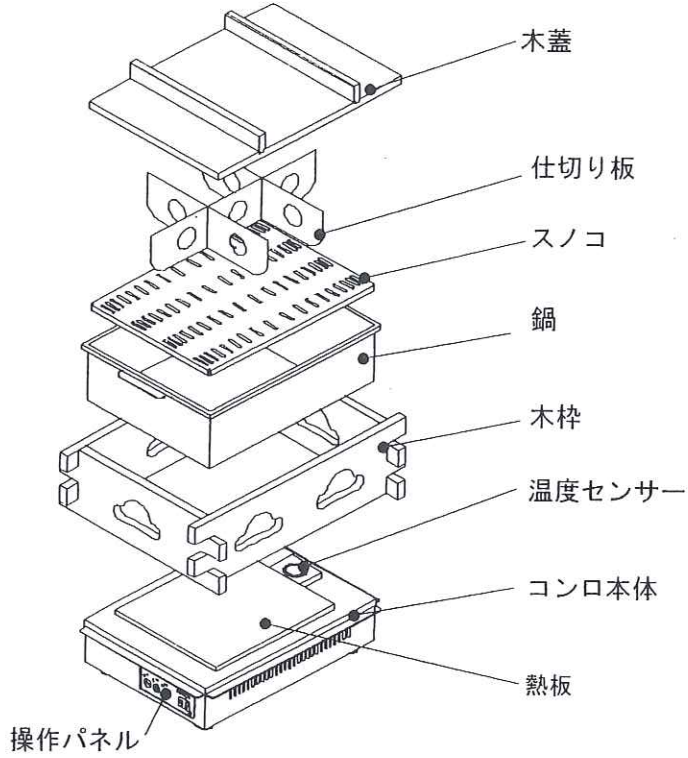
各部の名称	P1
安全上のご注意	P2~P5
ご使用方法	P6~P7
ご使用後及びお手入れの仕方	P7
修理を依頼される前に	P8
アフターサービスについて	P9
仕様	P9



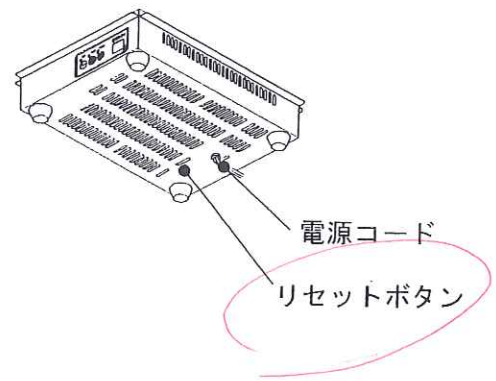
 エイシン電機株式会社

# 各部の名称

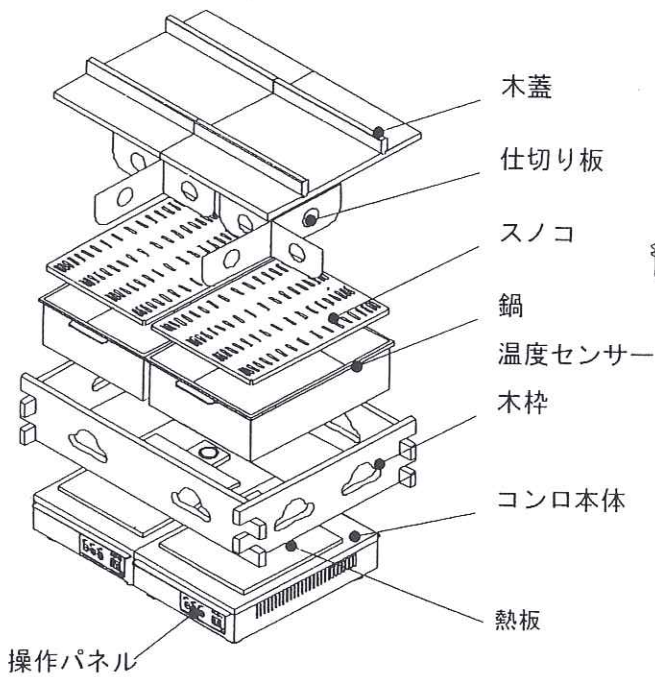
## CVS-6D



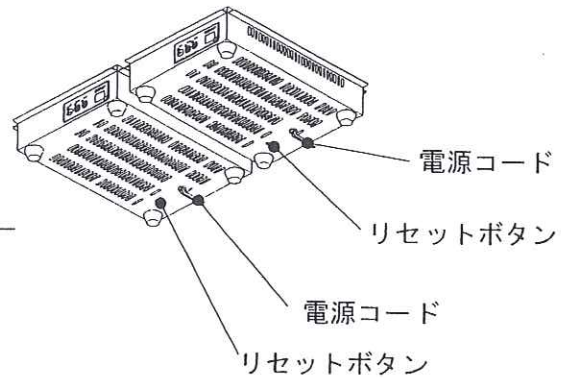
CVS-6D 下面



## CVS-8D



CVS-8D 下面





# 安全上のご注意 1




ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読み頂き正しくお使いください。ここに示した注意事項は、ご購入の製品を安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を防止する為のものです。

その内容により「警告」と「注意」に区分してあります。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。







表示の意味は次のようになっております。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しております。

図記号の意味

 「警告」や「注意」を促す事項を表します。  「禁止」を表します。  必ず行う事を表します。

## 警告

<b>屋外設置禁止。</b>	<b>定格電圧以外で使用しない。</b>
 <p>屋外で使用しないでください。 雨水のかかる場所でご使用になりますと漏電、感電の原因になります。</p>	 <p>定格電圧以外で使用しないでください。表示以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。</p>
<b>電源コード・プラグ。</b>	<b>アース工事を確実に行う。</b>
 <p>電源は専用コンセントを使用してください。電源コードを途中で接続したり、延長コードやタコ足配線をする、感電や発熱、火災の原因になります。</p>	 <p>アース工事を確実に行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。</p>
<b>水平に据え付ける。</b>	<b>電源コードを傷つけない。</b>
 <p>据え付けは、丈夫で製品の重量に耐え、水平になるように据え付けてください。据え付けに不備があると、湯や汁のこぼれ、または転倒や落下などによるケガの原因になります。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。 また重い物を乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。</p>

## 安全上のご注意 2



### 警告

<p><b>濡れた手で電源プラグに触らない。</b></p> <p>濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、スイッチの操作をしないでください。感電の原因になります。</p>	<p><b>製品に直接水をかけない。</b></p> <p>製品に直接水をかけないでください。清掃の際の水洗いはショート、感電、漏電等の原因になります。</p>
<p><b>コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。</b></p> <p>痛んだ電源コードや電源プラグ及び、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。</p>	<p><b>可燃性スプレー使用禁止。</b></p> <p>可燃性スプレーを近くで使用したり可燃物を近くに置かないでください。熱板の熱などで引火して発火、爆発の原因になります。</p>
<p><b>分解禁止。</b></p>	<p><b>異常を感じた時には。</b></p> <p>異常を感じた時には電源プラグを抜くか、元電源を切って運転を停止してください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。</p>
<p><b>漏電遮断器が作動した時は。</b></p> <p>漏電遮断器が作動した時は、販売店または専門業者にご相談ください。感電や火災の原因となります。</p>	<p><b>ハイリミッターが作動した時は。</b></p> <p>ハイリミッターが作動した時は、販売店または専門業者にご相談ください。そのまま使用し続けると故障や火災の原因になります。</p>
<p><b>高温部に注意。</b></p>	<p><b>食品の加熱・保温は75℃以上に。</b></p> <p>細菌の増殖を防止するため食品の芯温が75℃以下にならないよう、目的に応じてお客様自身で温度管理と衛生管理を行ってください。</p>
<p>通電中や通電直後は熱板や本体に触れないでください。高温のため、火傷の原因になります。</p>	

## 安全上のご注意 3



### 警告

#### 鍋の空炊き禁止



電気コンロ本体に通電したまま空の鍋を載せないでください。通電したまま空の鍋を熱板の上に載せると、鍋底が熱で変形し、使用できなくなります。

空炊した鍋をそのままご使用になると、コンロ本体や熱板が異常加熱し、大変危険です。また、おでん汁が温まらなくなる恐れがあります。

空炊した場合はすぐに使用を止め、新しい鍋に交換してください。

#### 空炊をすると・・・






- ・ 鍋底の変形、変色、鍋が温まらない。  
(鍋底の変形で熱板の熱を吸収できない。)
- ・ 鍋底の金属劣化で穴が空いてしまう。
- ・ 鍋底から汁が漏れると、熱板の漏電・感電・寿命低下の原因になります。



### 注意

<p style="text-align: center;"><b>漏電遮断器の定期動作確認。</b></p> <p> 漏電遮断器は、定期的に動作確認をしてください。漏電遮断器を故障したままご使用になると、漏電の時作動せず、感電の原因になることがあります。</p>	<p style="text-align: center;"><b>電源プラグの定期確認。</b></p> <p> 電源プラグはホコリ、油等が付着していないか定期的に確認してください。</p> <p>接続が不完全であったり、汚れがひどい場合には火災や感電の原因になることがあります。</p>
<p style="text-align: center;"><b>電源プラグを持って抜く。</b></p> <p> 電源プラグは、先端のプラグを持って抜いてください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して、発熱、火災の原因となることがあります。</p>	<p style="text-align: center;"><b>長期間ご使用にならない時は。</b></p> <p> 長期間ご使用にならない時は、機器のゴミ、ホコリを十分拭き取り、安全の為、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

## 安全上のご注意 4

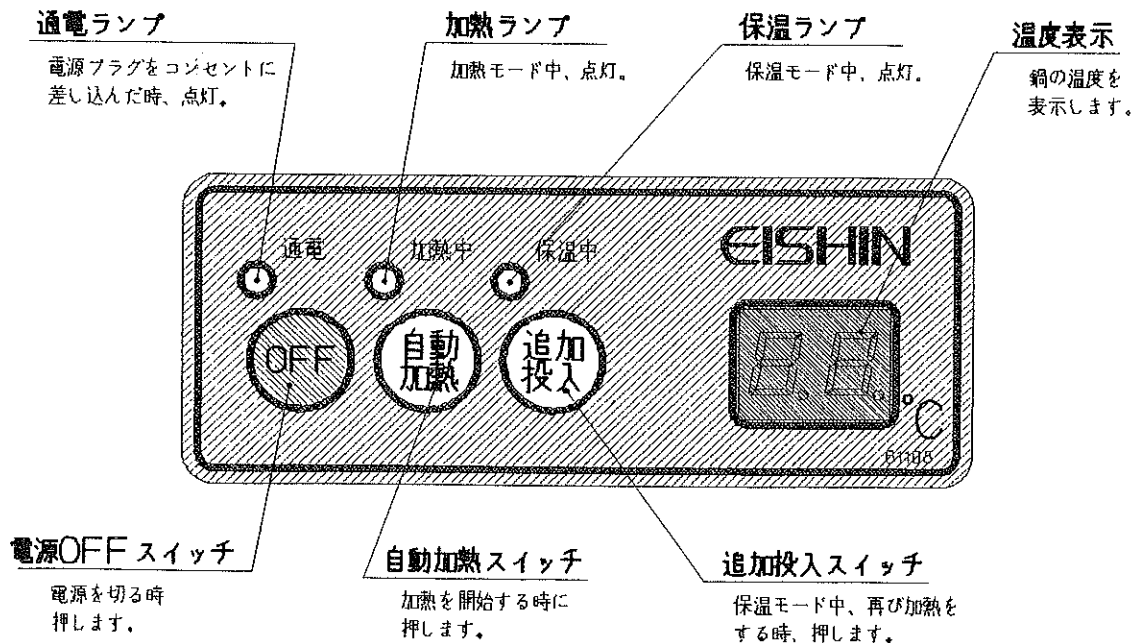
<p>清掃時は電源を切って行う。</p>	<p>据え付けは周囲からすこしはなして。</p>
<p> 清掃する時は、必ず電源スイッチをOFF（切）にして電源プラグを抜いてから行ってください。また、温度が充分下がってから行ってください。</p>	<p> 製品の周囲は10cm以上、上面は9.8cm以上隙間を開けて据え付けてください。</p>
<p>おでん鍋として使用する。</p>	<p>おでんの具や汁は70～80%が適量。</p>
<p> おでん鍋としてお使いください。目的以外の用途で使用すると、異常加熱や異常動作して発火や火傷などの原因になる事があります。</p>	<p> おでんの具や汁があふれないように加減してください。量や汁が多すぎると、吹きこぼれ、故障の原因になります。</p>
<p>加熱の途中で鍋がカタカタゆれる時は。</p>	
<p> 加熱の途中で鍋がカタカタゆれる事がありますが、これは熱板と鍋底の温度差から金属膨張による揺れです。水温が高温になると安定してきます。機器の故障ではありませんので、ご安心ください。</p>	

## ご使用前に

- 鍋の中にスノコ、仕切り板をセットしてください。
  - おでんの具、汁をあふれないように量を加減して鍋に入れてください。  
(鍋の8分目が適量)
  - ※ あらかじめ、水または汁を入れる場合は、後におでんの具を入れる量を考え、加減してください。
  - 水または汁が鍋に注がれている事を確認してください。
  - 加熱中は、必ず木蓋を鍋にのせて、ご使用ください。
- ※ 木蓋を外した状態で加熱すると、外部への熱の放熱が激しく、湯温（汁温）が長時間上昇しにくくなります。十分ご注意ください。

## ご使用方法 1

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. おでんの具、汁を入れた鍋をコンロ本体の上にセットします。  
※おでんの具、汁が鍋の8分目位入っているか確認してください。
3. 鍋に木蓋をしてください。
4. [自動加熱スイッチ]を押してください。  
加熱が開始されます。[加熱モード] (加熱ランプ点灯)  
鍋の温度が95°Cに達すると、自動的に[保温モード]に切り替わります。  
(保温ランプ点灯)  
※17°Cの水または汁の場合、95°Cに達するまで約50分かかります。
5. おでんの具、汁を補充した時は、鍋に[追加投入スイッチ]を押してください。  
95°Cまで加熱します。[加熱モード] (加熱ランプ点灯)
6. 終了後は、電源OFFスイッチを押してください。



### 操作パネル

- 加熱モード・・・95°Cまで加熱後、[保温モード]に切り替わります。  
保温モード・・・保温温度(80°C)を保ちます。

## ご使用方法 2

※注意 1. [追加投入スイッチ]を押さない場合でも、温度が 70℃以下になると自動的に[加熱モード]に切り替わり、95℃まで加熱します。

この時、木蓋をしないと 95℃まで温度が達しませんので、[加熱モード]のままになってしまいます。ご注意ください。

※注意 2. 保温中に間違って電源を切ってしまった場合、[自動加熱スイッチ]を押しても[保温モード]にはなりません。([加熱モード]になります)

その時は、[自動加熱スイッチ]を 3 秒間押しますと、ピッと音が鳴り[保温モード]に切り替わります。

ただし、70℃以下の場合は、温度が低いので[加熱モード]になります。ご注意ください。

※注意 3. 付属の鍋を外して熱板の上で直接物を焼かないでください。

※注意 4. 醤油、塩、油等を熱板、温度センサーにこぼさないでください。

※注意 5. 鍋の底に付いた水をよく拭き取ってください。

## ご使用後及びお手入れの仕方

1. ご使用後は、鍋から食品等を出し、電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. お手入れは、熱板の温度が充分下がってから行ってください。  
火傷の恐れがあります。
3. 製品に水をかけるなどをして洗わないでください。
4. 鍋の中の汁等を出し、鍋、スノコ、仕切り板、木枠、木蓋は常に清掃してください。
5. 温度センサーは常に清掃してください。
6. お手入れの際、酸、シンナー、クレンザー等は素材を傷めますのでご使用にならないでください。
7. ステンレスのお手入れ。  
酸、塩分等の汚れ等がついたままになっていると、サビの原因となります。  
サビの原因となる汚れは、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。



## 修理を依頼される前に

ご使用中に万一調子が悪くなった場合は、次の事をお調べになってから、お買上げの販売店、またはエイシン電機株式会社にご連絡ください。

症 状	原因と考えられる事	
電源が入らない。 (通電ランプが点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停電していませんか？</li> <li>・ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？</li> <li>・ 漏電遮断器が働いていませんか？</li> <li>・ 屋内のコンセントが痛んで、電源プラグを差し込んでもゆるく、ガタガタになっていませんか？</li> <li>・ ハイリミッターが働いている。 (コンロ本体下面のリセットボタンを押す)</li> </ul>	
温度が上がらない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鍋の汁が蒸発し、汁不足で空炊状態になっていませんか？</li> <li>・ 鍋底が変形していませんか？(熱板の熱を吸収できない)</li> </ul>	
エラー表示が出ている。		
LL	1℃以下になっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部基板の入力値の異常が考えられます。 一度電源を入れ直してください。</li> </ul>
HH	99℃以上になっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部基板の入力値の異常が考えられます。 一度電源を入れ直してください。</li> </ul>
EH	温度センサー短絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鍋が温度センサーの上にありますか？</li> <li>・ 温度センサーに熱い物(110℃以上)が触れていませんか？</li> </ul>
EL	温度センサー断線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部基板の入力値の異常が考えられます。 一度電源を入れ直してください。</li> </ul>
PH	内部基板温度異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンロ本体の風穴が布巾等でふさがれていませんか？</li> <li>・ コンロ本体の周囲温度が高くなっていませんか？</li> </ul>
PL	内部基板温度センサー断線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部基板の入力値の異常が考えられます。 一度電源を入れ直してください。</li> </ul>
PS	内部基板温度センサー短絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部基板の入力値の異常が考えられます。 一度電源を入れ直してください。</li> </ul>

以上をお確かめください。

上記症状が直らない場合は、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

## アフターサービスについて

1. 保証について . . . . . 保証書を別途添付しております。保証書は記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
2. 保証期間中の修理 . . . . . 保証書に記載のとおり、保証期間を設け、その記載内容により、お買上げ販売店が修理します。
3. 保証期間後の修理 . . . . . 保証期間後の修理については、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望によって有料修理致します。お買上げ販売店にご相談ください。
4. ご不明な場合 . . . . . アフターサービスについてご不明な場合はお買上げ販売店、エイシン電機株式会社にお問い合わせください。
5. 修理を依頼される場合は  
 次の事をお調べの上、お知らせください
  - ・製品の型式 . . . . . 保証書に記載
  - ・故障の状況
  - ・お買上げ日と製造番号

## 仕 様

型 式	CVS-6D	CVS-8D
寸法(mm) 巾×奥行×高さ	W370×D470×H279	W655×D470×H279
電源・消費電力	AC100V750W	AC100V750W × 2
温度調節器	デジタル表示温度基板	デジタル表示温度基板
安全装置	110℃手動復帰サーモ	110℃手動復帰サーモ
本体材質	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板
適合コンセント	2P15Aストレート式	2P15Aストレート式 × 2
容量	10リットル (鍋の8分目)	10リットル (鍋の8分目) × 2
付属品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鍋 1ケ</li> <li>・ スノコ 1ケ</li> <li>・ 仕切り 1セット</li> <li>・ 木枠 1ケ</li> <li>・ 木蓋 1ケ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鍋 2ケ</li> <li>・ スノコ 2ケ</li> <li>・ 仕切り 2セット</li> <li>・ 木枠 1ケ</li> <li>・ 木蓋 2ケ</li> </ul>

MEMO

## お客様ご相談窓口

---



適温を追求する

エイシン電機株式会社

- ◆本社 〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町 2-39-3  
TEL : 045-332-3270  
FAX : 045-331-6950
- ◆大阪営業所 〒532-0022 大阪市淀川区野中南 2-6-26  
TEL : 06-6390-5777  
FAX : 06-6390-3773